

他者への感染を防ぐには- HIV と生きる、パート 3

気が進まなくても、性的なパートナーには HIV 感染状態を伝えましょう。そうすることで、あなたとパートナーの両方が健康でいられるように準備をすることができます。



性交を行う際は必ず、適切にコンドームを使用しましょう。

リスクの少ない性行為の方法をとるようにしましょう。

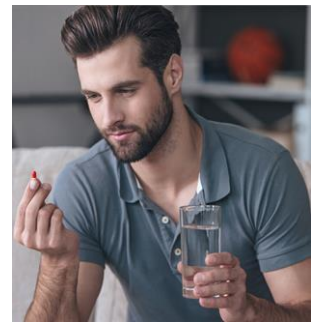
その他の性感染症（STD）の検査を受け、必要であれば治療しましょう。

ドラッグを注射している場合、注射針を共有する相手と HIV 感染状態について共有しましょう。

決して誰かと注射針やその他の「道具」を共有してはいけません。

HIV に感染している母親の場合、赤ん坊には母乳ではなく必ず調合乳を与え感染から守りましょう。

HIV 陽性の方は、必ず毎日、ART（抗レトロウイルス療法）を受けましょう。そうすることで健康を維持することができ、また他人への HIV 感染リスクを減らすことができます。



あなたがよく会うパートナーが HIV 陰性の場合、HIV 感染を予防する PrEP（暴露前予防投薬）と呼ばれる薬を毎日服用するように勧めましょう。

他者への感染リスクを可能な限り減らし、自分の健康も維持できるように、HIV について常に学び続けましょう。



HIV/エイズに関して疑問がある場合は、必ず解決してください。公衆衛生局または医療機関に問い合わせるか、公共図書館にてお調べください。

Text is from HIV/AIDS sources from the Department of Health and Human Services and adapted by HealthReach and Healthy Roads Media. This project has been funded in whole or in part with Federal funds by the National Library of Medicine award number HHSN276201500011I awarded to the Center for Public Service Communications. Images from iStock.com.